



株主の皆さまへ

第154期 報告書

平成28年4月1日 ▶ 平成29年3月31日

 住友大阪セメント株式会社

証券コード：5232

CONTENTS

株主・投資家の皆さまへ	1
事業別概況	3
連結財務諸表	5
特集	7
会社概要	9
株式の状況	10

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第154期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の業績の概況等につきまして、ご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

取締役社長

関根 福一

売上高

234,062百万円

前期比129百万円(0.1%)減



経常利益

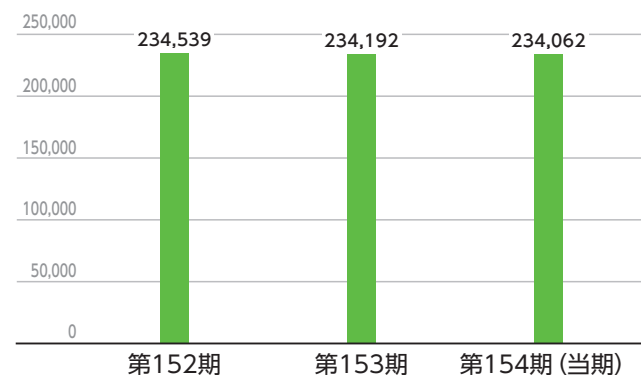
22,627百万円

前期比1,933百万円(7.9%)減

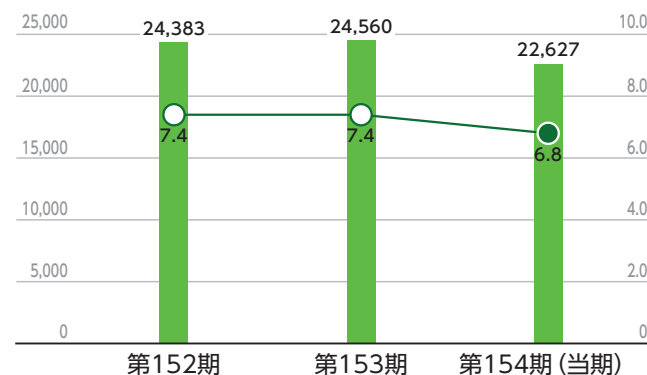


連結業績の推移

売上高 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円) ROA (単位: %)



(注) ROA: 総資産経常利益率

第154期の経済情勢

当期におけるわが国経済は、政府の経済対策等の効果を背景に緩やかな回復基調にあったものの、中国をはじめとするアジア新興国等の景気下振れ懸念や米国経済の動向による世界経済の不確実性の高まり等により、先行きに不透明な状況が続きました。

セメント業界におきましては、公共投資、民間設備投資がほぼ前期並みで推移したものの、建築工法の変化、天候不順等の影響もあり、官公需、民需ともに減少したことから、セメント国内需要は、前期を2.1%下回る41,777千トンとなりました。一方、輸出は、前期を8.9%上回りました。この結果、輸出分を含めた国内メーカーの総販売数量は、前期を0.2%上回る53,027千トンとなりました。

このような情勢の中で、当社グループは、セメントをはじめとする各種製品の安定供給を推進するとともに、持続的発展のため、グループを挙げてコスト削減等に取り組みました。

第154期の業績

当期の売上高は、セメント事業等で増収となったものの、鉱産品、建材およびその他事業において減収となったことから、前期並みの234,062百万円となりました。損益につきましては、セメント事業等で減益となったことから、経常利益は、22,627百万円と前期に比べ1,933百万円の減益となりましたが、固定資産売

却益を計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は、16,210百万円と前期に比べ99百万円の増益となりました。

第155期の見通し

今後のわが国経済は、引き続きアジア新興国等の景気の下振れや米国経済の動向による世界経済の不確実性の高まり等のリスクが存在するものの、政府の経済対策等を背景に、緩やかに回復していくことが期待されます。

セメント業界におきましては、民間住宅投資が減少するものの、オリンピック関連工事等の進捗により、民間設備投資が増加することから、民需は、前期並みで推移することが見込まれます。また、公共投資の増加により、官公需は、増加することが見込まれるため、内需は、増加するものと思われます。

当社グループは、平成29年度から「2017-19年度中期経営計画」をスタートさせました。本中期経営計画では、セメント関連事業および高機能品事業の両事業分野で、市場を拡大し、安定的に成長し続ける企業グループとなることを将来目指すべき方向性とし、確実に成長の布石を打ってまいります。

なお、本中期経営計画の概要につきましては、P7-8の「特集 2017-19年度「中期経営計画」について」をご覧ください。



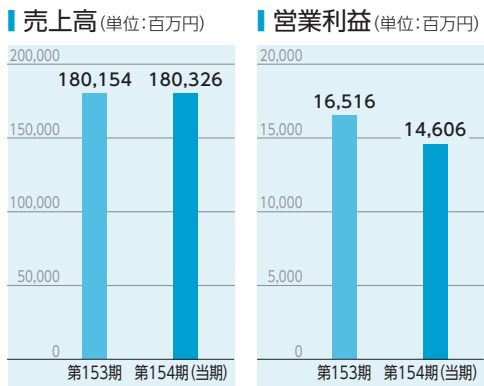
セメント事業

ポルトランドセメント(普通、早強、中庸熱、低熱)、高炉セメント、フライアッシュセメント、セメント系固化工材、生コンクリート、電力の供給、原燃料リサイクル

売上高構成比

77.0%

販売数量が前期を上回ったことなどから、売上高は、180,326百万円と前期に比べ171百万円(0.1%)増となったものの、営業利益は、運搬費が増加したことに加え、石炭の価格が高騰したことなどから、14,606百万円と前期に比べ1,910百万円(11.6%)減となりました。



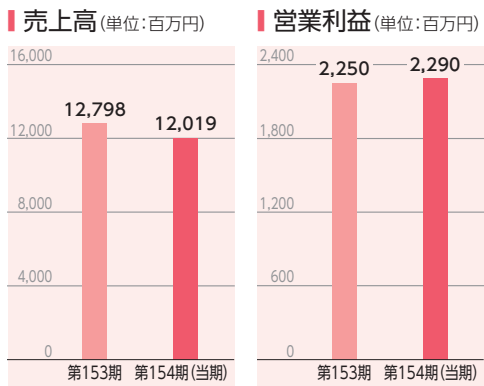
鉱産品事業

石灰石、ドロマイト、タンカル、骨材、シリカ微粉

売上高構成比

5.1%

骨材および石灰石の販売数量が前期を下回ったことなどから、売上高は、12,019百万円と前期に比べ779百万円(6.1%)減となったものの、採掘コストが改善したことなどから、営業利益は、2,290百万円と前期に比べ39百万円(1.7%)増となりました。



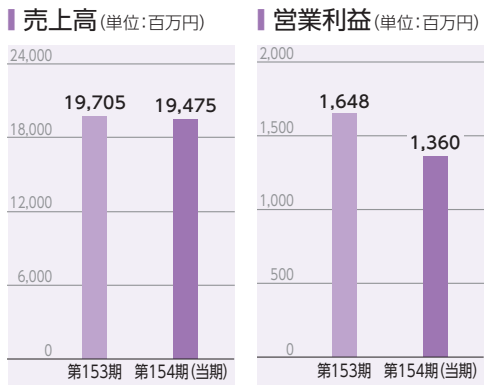
建材事業

コンクリート構造物補修・補強(材料、工事)、各種混和材、重金属汚染対策材、魚礁・藻場礁、電気防食工法、各種地盤改良工事、P・C(製品、工事)、各種ヒューム管

売上高構成比

8.3%

地盤改良工事が減少したことなどから、売上高は、19,475百万円と前期に比べ230百万円(1.2%)減となり、営業利益は、1,360百万円と前期に比べ287百万円(17.5%)減となりました。



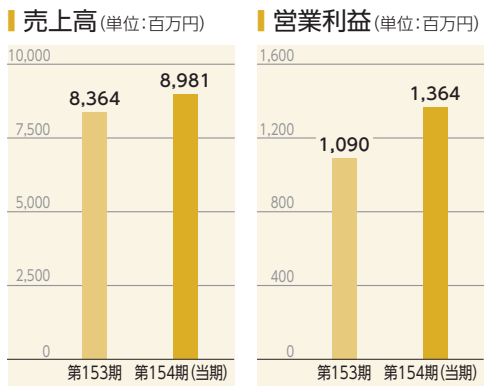
光電子事業

光通信部品、光計測機器、光送受信機

売上高構成比

3.8%

新伝送方式用光通信部品等の販売数量が増加したことから、売上高は、8,981百万円と前期に比べ617百万円(7.4%)増となり、営業利益は、1,364百万円と前期に比べ274百万円(25.1%)増となりました。



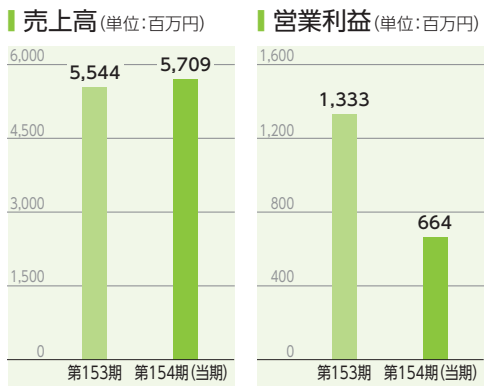
新材料事業

各種セラミック製品、各種ナノ粒子材料、抗菌剤、化粧品材料、各種機能性塗料、防汚塗料、熱線遮蔽塗料・フィルム

売上高構成比

2.4%

半導体製造装置向け電子材料の販売数量が増加したことなどから、売上高は、5,709百万円と前期に比べ164百万円(3.0%)増となったものの、化粧品材料および熱線遮蔽フィルムの販売数量が減少したことに加え、減価償却費が増加したことなどから、営業利益は、664百万円と前期に比べ668百万円(50.1%)減となりました。



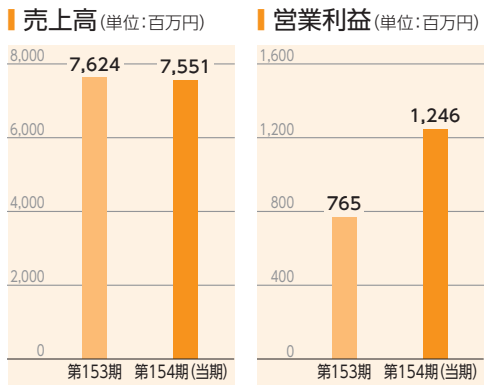
その他事業

不動産賃貸、エンジニアリング、ソフトウェア開発、二次電池正極材料

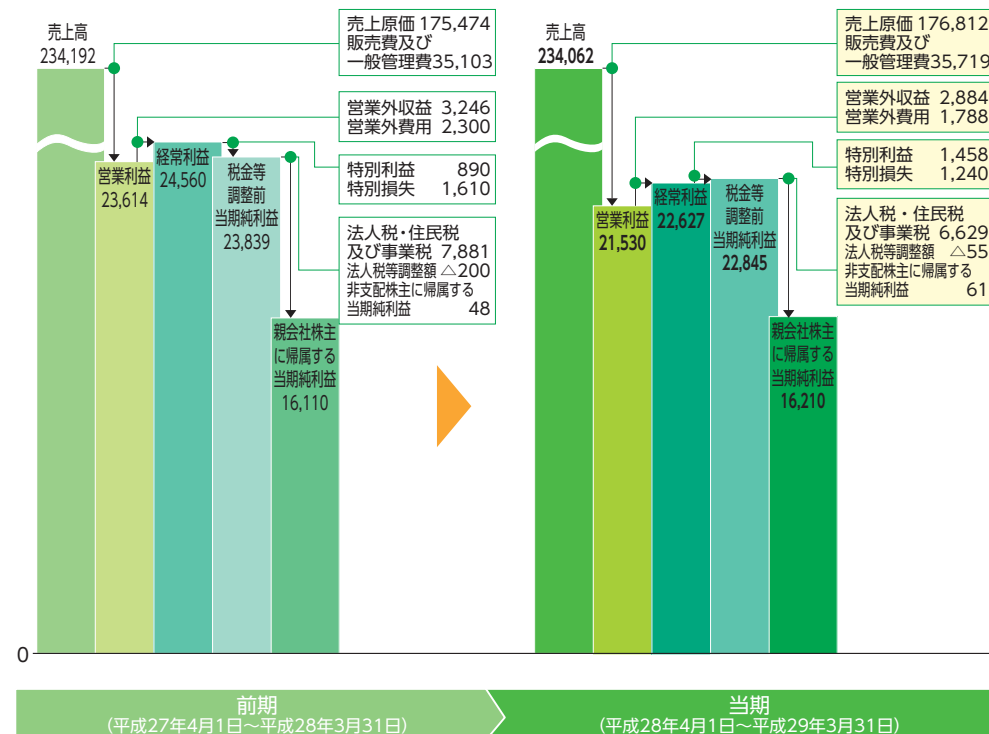
売上高構成比

3.2%

電気設備工事が減少したことなどから、売上高は、7,551百万円と前期に比べ73百万円(1.0%)減となったものの、営業利益は、二次電池正極材料の販売数量が増加したことに加え、コスト削減等により、1,246百万円と前期に比べ481百万円(62.9%)増となりました。



連結損益計算書の概要(単位:百万円)



売上高

セメント事業等で増収となったものの、鉱産品、建材およびその他事業において減収となったことから、前期並みの234,062百万円となりました。

経常利益・
親会社株主に帰属する当期純利益

セメント事業等で減益となったことから、経常利益は、22,627百万円と前期に比べ1,933百万円の減益となりましたが、固定資産売却益を計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は、16,210百万円と前期に比べ99百万円の増益となりました。

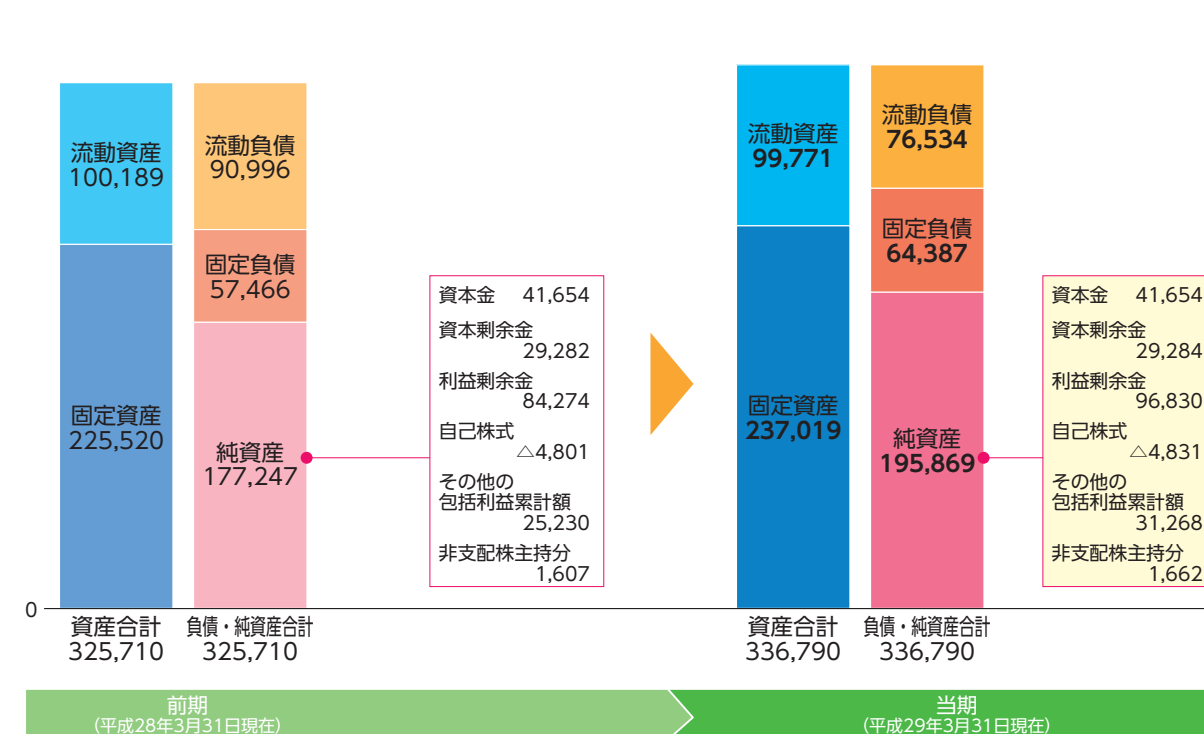
特別利益

当期の特別利益は、固定資産売却益892百万円等です。

特別損失

当期の特別損失は、固定資産除却損683百万円等です。

連結貸借対照表の概要(単位:百万円)



流動資産

流動資産は417百万円減少しました。これは、受取手形及び売掛金が3,216百万円増加したものの、現金及び預金が4,707百万円減少したことなどによるものです。

固定資産

固定資産は、11,498百万円増加しました。これは、上場株式の株価上昇等により、投資有価証券が7,887百万円増加したことなどによるものです。

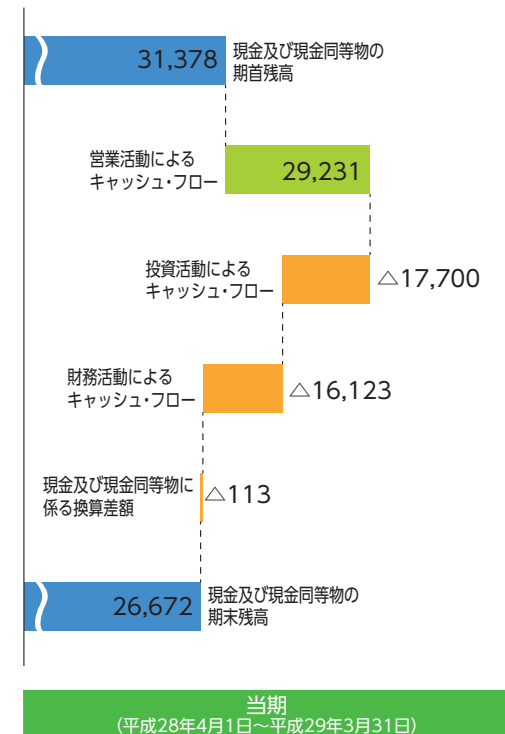
負債合計

負債は、7,541百万円減少しました。これは、投資有価証券の含み益が増加したことなどにより、繰延税金負債が2,604百万円増加したものの、社債および借入金が12,290百万円減少したことなどによるものです。

純資産

純資産は、18,621百万円増加しました。これは、利益剰余金が12,556百万円増加したことに加え、投資有価証券の増加等に伴い、その他の包括利益累計額が6,037百万円増加したことなどによるものです。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



営業活動によるキャッシュ・フロー（以下「CF」）は、税金等調整前当期純利益22,845百万円、減価償却費17,043百万円等です。

投資活動によるCFは、設備投資による支出20,378百万円等です。

財務活動によるCFは、社債および借入金の増減額、配当金支払い等です。

アクセス！

詳しい財務情報に

ついては当社IRサイト <http://www.soc.co.jp/ir/> をご覧ください。

住友大阪セメント IR

檢 索

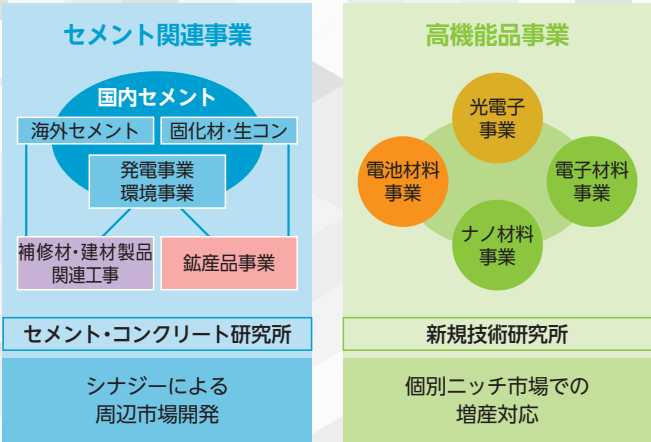
2017-19年度「中期経営計画」について

当社グループは、2017年度から2019年度までを対象とした中期経営計画を策定いたしました。

経営方針

将来目指すべき方向性

セメント関連事業および高機能品事業の両事業分野で、市場を拡大し、安定的に成長し続ける企業グループとなる。



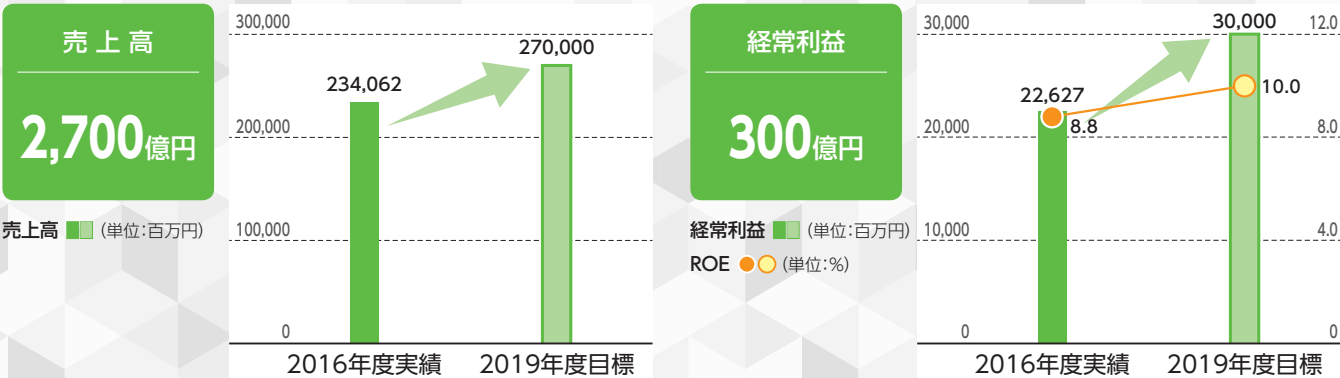
中期経営計画の基本方針

(1) 全体方針
本中期計画を成長のための最大のチャンスと捉え、確実に成長の布石を打つ。
戦略策定：事業領域の見直し、連携・シナジーの追及による新成長分野の開拓
戦略実行：バランスの取れた資源配分による成長戦略の積極的実施

(2) 各事業分野の考え方

セメント関連事業	高機能品事業
シナジーによる周辺市場の開拓・拡大 海外市場も一市場と捉え開拓	市場拡大に合わせた増産対応 周辺領域での新規事業開拓
管理部門 成長戦略の全面サポート 市場戦略・知財戦略・投資管理強化・IoT活用、IR拡充	

中期経営計画における目標値



事業戦略

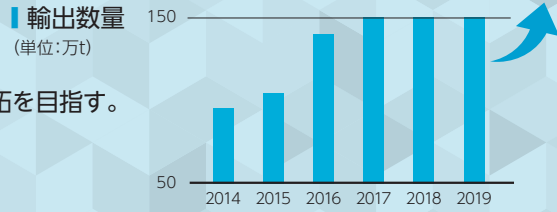
セメント関連事業

1 海外セメント戦略

海外市場をセメント関連事業の一市場と捉え、規模にかかわらず市場開拓を目指す。最終的には、東南アジアでの海外セメント事業の確立を目指す。

2 周辺事業での拡大

単独では大きな成長を見込めないセメント関連事業分野の各事業においても連携やシナジーを追及することで、周辺市場を開拓する。
特に環境事業は、循環型社会構築における重要な役割を担っており、セメント需要減少下でも拡大できる体制を構築する。



3 事業基盤の強化

セメント関連事業においては、今後も収益・CFの源泉として、物流合理化の拡大や積極的な投資により、事業基盤を強化していく。

高機能品事業

1 主力製品の増産対応

	製品	増産対応
光電子事業	新伝送方式用光通信部品	・高付加価値品の生産能力を需要に合わせ段階的に増強 ・中計最終年計画での能力 現状比 2倍超
電子材料事業	半導体製造装置向け電子材料	・増大する半導体製造装置需要に対応のため能力増強工事中 (2017/11稼働) 能力30%アップ
電池材料事業	二次電池正極材	・SOCベトナムで能力倍増済 (2017/4稼働) 1,000 t ⇒ 2,000 t / 年 需要によっては再度増産計画

2 新規事業・新製品の開発

外部リソースの活用も含め、研究開発を強化し、既存製品の周辺領域での新規事業・新規製品の開発を行うことで、事業分野全体の継続的成長を目指す。

新製品の探索

- 光電子事業 LN変調器による中距離市場への進出
- 新材料事業 化粧品材料のフルラインアップ化・酸化チタンの事業化
- 電池材料事業 LFP正極材の高スペック化、高電圧モデルへの発展

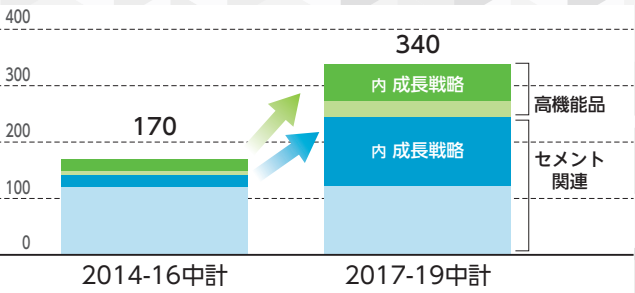
設備投資計画

セメント関連事業・高機能品事業の成長戦略に対する積極的投資実施

設備投資計画 (3年計) (単位: 億円)

	セメント関連事業	高機能品事業	計
成長戦略	130	60	190
コスト削減・基盤強化	120	30	150
維持更新・その他	370	20	390
合計	620	110	730
減価償却費 (3年合計)			569

投資額比較 (3年計) (維持更新・その他除く) (単位: 億円)



会社概要 (平成29年3月31日現在)

商号	住友大阪セメント株式会社 Sumitomo Osaka Cement Co.,Ltd.
設立年月日	明治40年11月29日
資本金	416億円
従業員数	1,170名
主な事業所	
本社	〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
支店	札幌支店 東北支店 東京支店 北陸支店 名古屋支店 大阪支店 四国支店 広島支店

	福岡支店 セメント工場 栃木工場 岐阜工場 赤穂工場 高知工場 八戸セメント株式会社
石灰石事業所	山口事業所 小倉事業所
研究所	新規技術研究所 セメント・コンクリート研究所
海外拠点	SOC AMERICA INC. (米国ニュージャージー州) 香港事務所 (中国香港特别行政区) 住龍納米技術材料 (深圳) 有限公司 (中国広東省) 東莞住創光電子技術有限公司 (中国広東省) SOC VIETNAM CO., LTD. (ベトナムフニンエン省)

役員および執行役員 (平成29年6月29日現在)

※	取締役社長	関根 福一
※	取締役執行役員副社長	菅 雄志
	取締役専務執行役員	向井 克治
	取締役専務執行役員	吉 富 功
	取締役専務執行役員	山本 繁実
	取締役常務執行役員	大西 利彦
	取締役	齊田 國太郎
	取締役	渡邊 明
	監査役 (常勤)	関根 章雄
	監査役 (常勤)	伊藤 要
	監査役	友澤 史紀
	監査役	保坂 庄司
	監査役	鈴木 和男

	常務執行役員	藤原 康生
	常務執行役員	諸橋 央典
	常務執行役員	大嶋 信太郎
	常務執行役員	土井 良治
	執行役員	榊原 弘幸
	執行役員	小木 亮二
	執行役員	野々村 智範
	執行役員	今井 俊雄
	執行役員	小西 幹郎
	執行役員	青木 秀起
	執行役員	内村 典文
	執行役員	下 毛 真史
	執行役員	島田 徹

- (注) 1. ※印表示は、代表取締役を示します。
2. 取締役のうち齊田國太郎および渡邊 明の両氏は、社外取締役であります。
3. 監査役のうち友澤史紀、保坂庄司および鈴木和男の3氏は、社外監査役であります。

株式の状況

発行可能株式総数 1,470,130,000株
発行済株式総数 417,432,175株 (うち自己株式11,548,481株)
株主数 28,051名

大株主の状況

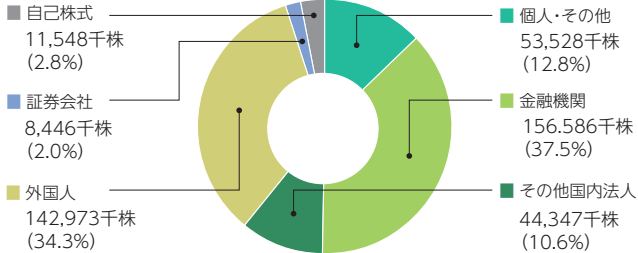
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	42,285	10.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	29,542	7.3
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	14,208	3.5
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	9,641	2.4
野村信託銀行株式会社 (投信口)	8,597	2.1
住友生命保険相互会社	8,520	2.1
住友商事株式会社	7,185	1.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	7,147	1.8
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	6,786	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	6,547	1.6

- (注) 1. 当社は、自己株式11,548,481株を保有しておりますが、上記の大株主から除外しております。
2. 持株比率は、発行済株式総数から自己株式数を除いた数に基づき、算出しております。

株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 ※その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告 (公告掲載アドレス http://www.soc.co.jp/frame08.html) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

所有者別分布状況



IRカレンダー

平成30年3月期	
平成29年	8月 第1四半期決算発表
	11月 第2四半期決算発表
	12月 第155期中間報告書発送

(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120 (782) 031
(インターネットホームページ)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
上場金融商品取引所	東京証券取引所
単元株式数	1,000株

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

「地域に根ざした工場」を目指す 高知工場

高知工場は、太平洋に開けた天然の良港・須崎港に面した生産能力435万トンを誇る国内有数の臨海工場です。その立地を活かし、大需要地である関東・中部地区等に加えて海外にもセメントを出荷しています。さらに、生産ラインに付設した廃熱発電設備と2基の石炭火力発電設備により、工場の電力の全てをまかなうとともに、電力卸供給事業も行うエネルギー効率の高い工場となっています。

また、高知工場の位置する須崎市は、市の公認マスコットである「しんじょう君」が「ゆるきゃらグランプリ2016」で優勝したことで近年話題になりました。高知工場のセメントサイロにしんじょう君を応援する垂れ幕を掲げるなど、高知工場が中心となり、しんじょう君を当社グループを挙げて応援しました。高知工場は、今後とも「しんじょう君」とともに須崎市をより一層盛り上げていきたいと考えております。



当社セメントサイロと
しんじょう君

しんじょう君 PROFILE

須崎市の新莊川で、最後に目撃されたニホンカワウソ。
ニホンカワウソは、残念ながら絶滅種指定されてしまいましたが、しんじょう君は、今日もカワウソの友達を探
ず旅をしています。そして、この魅力いっぱいの須崎市のPRをしています。

誕生日：4月28日 年齢：5才くらい
特技：ダンス、水泳 趣味：おしゃれ、アニメ

表紙の写真 | 高知工場の外観

周辺の観光ガイド

鍋焼きラーメン

須崎市のご当地グルメといえば、日本一熱い「鍋焼きラーメン」が有名です。昭和20年代に須崎市内の
谷口食堂で生まれ、現在では、市内の約30の飲食店で提供されている、まさに地元の味です。鶏ガラの醤油
味のスープに細めのストレート麺、トッピングには青ネギ・ちくわ・生卵がのっていることが特徴です。



須崎市観光協会提供



横浪黒潮ライン

リアス式海岸を持つ横浪半島の峰に沿って東西に走る、約19kmのドライ
ブにも最適な道です。眼下には雄大な太平洋を臨み、北には穏やかな浦ノ内
湾や四国山地を見ることができます。この風光明媚なコースを楽しみに、休日
には遠方からも多くのドライバーが訪れています。

 住友大阪セメント株式会社

〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
Tel. 03(5211)4500(代表)

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。